

JAPIA物質調査推奨ツール変更説明会

日時：2024年 11月 21日（木）13：00 ～ 14：30

場所：Web (Teams)

一般社団法人 日本自動車部品工業会

製品環境部会 物質調査システム分科会

議 題

0. 独禁法の確認
1. 説明会の主旨
2. 推奨する物質調査ツールを変更した背景
3. IMDSとは
4. 運用切替の重要性
5. 切替の懸案事項
6. 主な切替準備
7. 注意事項
8. 自動車部品サプライチェーン以外の対応
9. Q&A 集の紹介
10. 質疑応答
11. お問い合わせ
0. 独禁法の確認

0. 独禁法の確認

本会議では独占禁止法(競争法)の主旨にのっとり、
各社の公正な企業競争力の維持を妨げる内容
(主に①価格協定、②顧客分担協定、③会員資格の制約、
④適切な技術的正当性のない標準化及び認証等)に
関して討議しないことを出席者全員で確認

1. 説明会の主旨

物質調査システム分科会では、8月1日付けで「【重要】自動車部品に対して推奨する物質調査ツールについて」を発行しました。

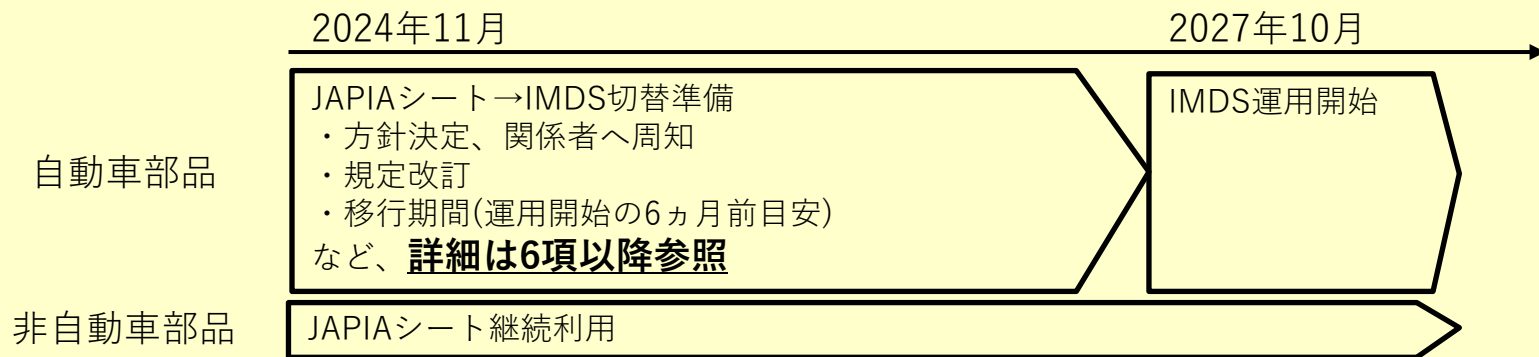
<https://www.japia.or.jp/work/kankyou/japiasheet/>

以下のように、自動車部品に対して推奨する物質調査ツールを変更します。
2027年10月までに各社IMDSへ対応するための準備を進めてください。

2027年 9月まで：IMDS・JAPIAシート

2027年10月以降：IMDS

切替例（実施事項、時期は各社の都合で異なります）

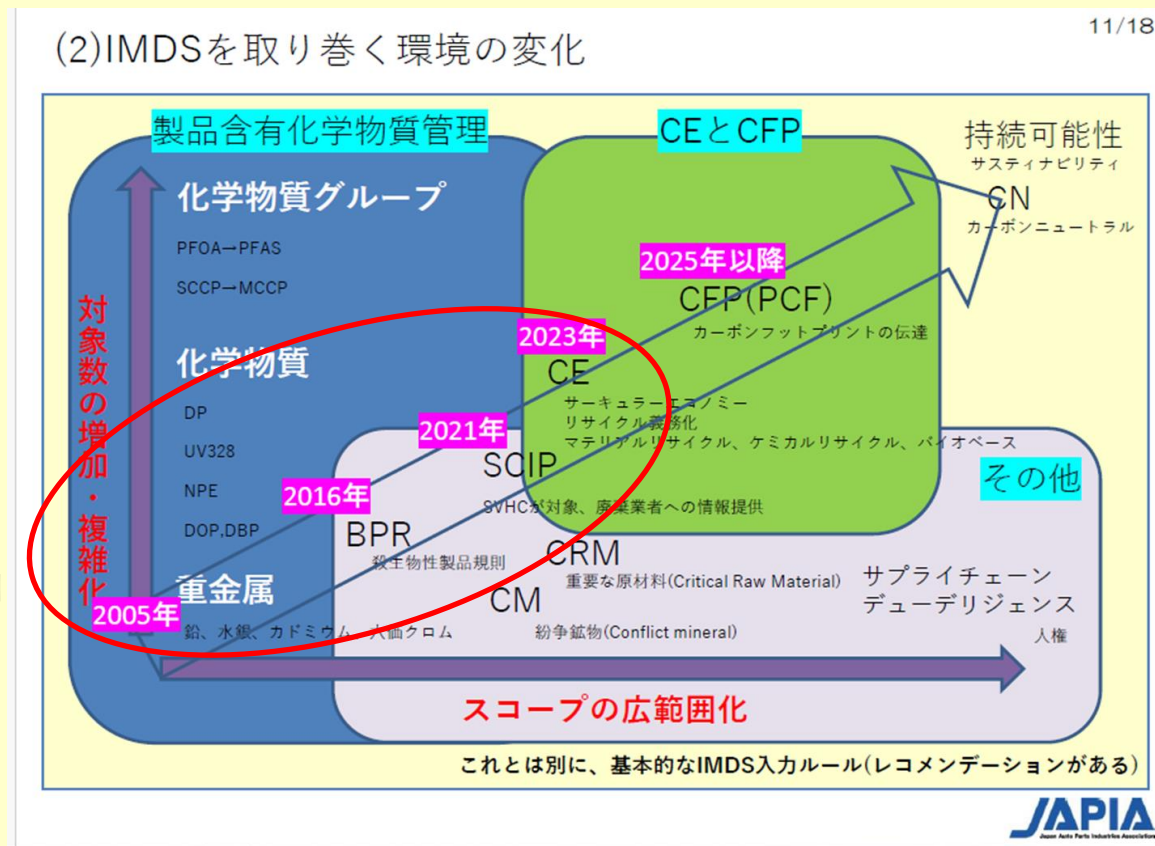


本日の説明会では、IMDSへの対応として各社での準備に参考となる情報を提供いたします。

2. 推奨する物質調査ツールを変更した背景

IMDSの動向

JAPIAケミマネ2024「IMDSの動向とJAPIAの活動」より抜粋



JAPIAシートで
対応できた範囲

今後、IMDSの要求範囲(カーボンフットプリントなど)が大きく拡張されJAPIAシートでの情報伝達ができなくなるため、**IMDSを推奨**とします。

IMDSニュースレター63 : https://public.mdsystem.com/documents/d/imds-public-pages/imds-newsletter63_ja

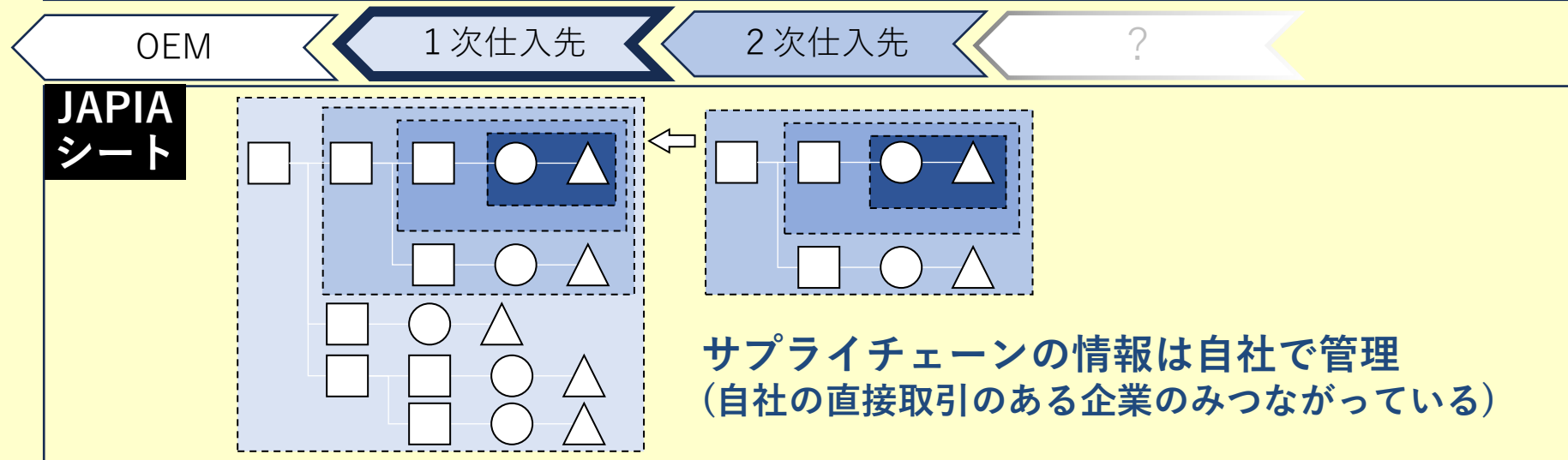
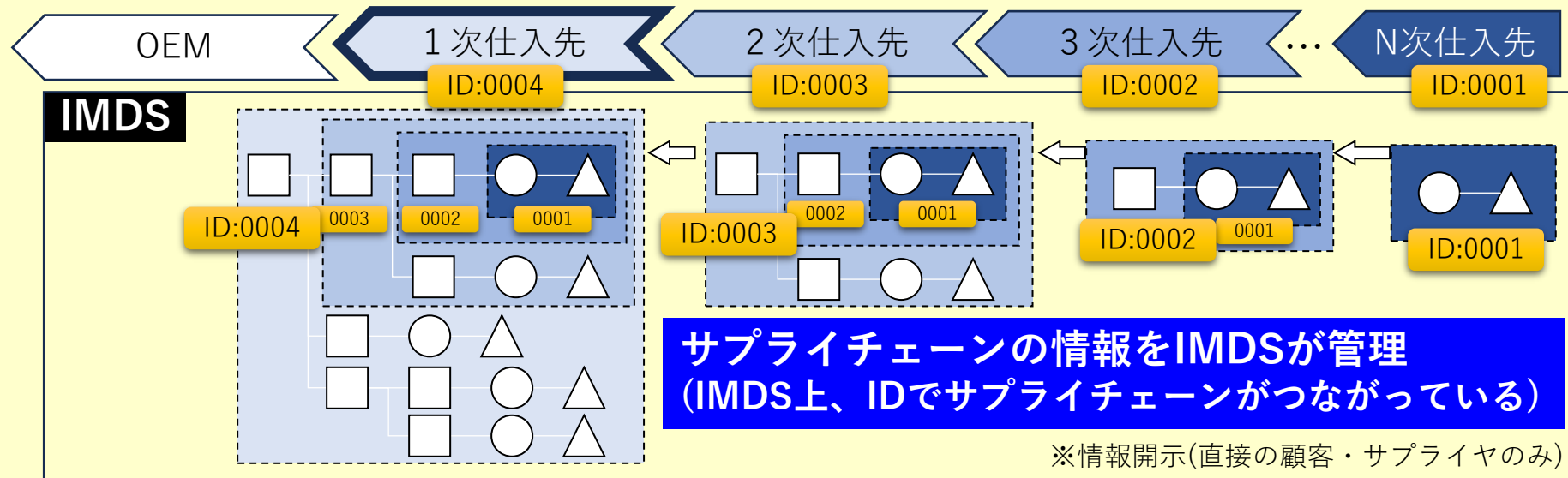
3. IMDSとは

1) IMDSとJAPIAシートの比較

	JAPIAシート (JAPIA統一データシート)	IMDS (International Material Data System)
概要	自動車などに使用する材料とそれに含有する物質調査に使用するためのデータシート	自動車産業界向けのマテリアルデータシステム(グローバルな自動車業界標準データベース)
形式	エクセルベースのデータシート	Webベースのシステム
情報伝達手段	Eメールなど	IMDS内で送受信
物質リスト(BSL) *2024年時点	約11,400物質 (JAPIAシート Basic Substance List)	約18,000物質 (IMDS Basic Substance List)
申告・禁止物質	GADSL	GADSL
サプライチェーン のつながり	なし	サプライチェーンの情報をIMDSが管理 (直接の顧客・サプライヤのみ情報開示)
ケミストリー マネジャー	なし	規制情報をサプライチェーン内でよりはやく伝達する仕組み。該当仕入先に直接規制情報の登録依頼が可能(匿名)
費用	無料	無料

3. IMDSとは

2) IMDSとJAPIAシートのデータ伝達イメージ (MDS報告)



4. 運用切替の重要性

IMDSの情報構成

■ : コンポーネント ● : 材料 ▲ : 化学物質

現在の情報

■	123-456	XX MOTOR
●	Plastic	XX
▲	物質A(主成分)	80%
▲	物質B(SVHC)	10%
▲	Misc.	10%

将来の新たな要求

+ CO2 (カーボンフットプリント)
+ リサイクル率、バイオベース材料
+ 規制情報 (MCCPなど)
※ケミストリーマネジャー

2025~
(機能追加)

2026~
(回答方法変更)

2025~
(入力必須化)

送信、承認によって都度伝達される情報

任意のタイミングで更新して、サプライチェーン各階層で同時にアップデートされる情報 (JAPIAシートの仕組みでは対応不可)

調査範囲

IMDSで調査可能

JAPIAシートで調査可能

個別に調査？

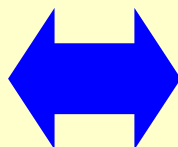
手間や時間がかかる。または 対応不可能

IMDSの新たな要求にタイムリーに答えられなくなります。

5. 切替の懸案事項

<切替に対する懸案事項(意識)>

- ✓ 現在の手法(JAPIAシート)は変えたくない
- ✓ 仕組みを構築・刷新すると**お金がかかる**
- ✓ 現在のやり方を変えると**仕入先に文句を言われる**



<切替しない場合の数年後の予想>

- IMDSの追加要求の対応がプラスされる
- JAPIAシートと個別対応のデータを組み合わせた管理に手間や**お金がかかる**
- JAPIAシートと個別対応をお願いすると**仕入先に文句を言われる**

- ・ 最終的には運用を変えないとMDS管理がやりきれなくなります。
- ・ 準備が遅くなればなるほど定常業務が煩雑になり、運用変更自体が難しくなります。



マインドセットを変えていくことが重要になります。

6. 主な切替準備

1) 切替のStepと目指す姿

	IMDS利用経験 あり/なし	調査	報告	準備事項
Step1	なし	JAPIAシート	JAPIAシート	①IMDSへ企業登録する ②IMDSの理解と操作方法の習得
Step2	あり	JAPIAシート	IMDS JAPIAシート	③社内ルールの見直し ④仕入先への展開準備
Step3	あり	IMDS JAPIAシート	IMDS JAPIAシート	〔③社内ルールの見直し ④仕入先への展開準備〕*Step2同様に発生する ⑤仕入先への周知活動
目指す姿				
推奨	あり	IMDS	IMDS (JAPIAシート)	—

自動車部品に対して

- ・ Step1：IMDSを理解し操作できるようになる。
- ・ Step2：IMDSで運用するために社内体制を整備。仕入先へIMDS切替えの展開準備をする。
- ・ Step3：切替期間を設け仕入先に周知し、IMDS対応可能な仕入先を増やしていく。

目指す姿 ・ 推奨 ：仕入先・社内ともにIMDSにて定常運用している

各社にて準備事項を確認し、計画的に切替を進めてください。

【注】自社の都合だけでなく、仕入先・顧客に対しても考慮してください。

6. 主な切替準備

Step1

① IMDSへ企業登録する

IMDSを利用するためには企業登録が必要です。

IMDSのホームページにアクセスします。

リンク先：[IMDS Information Pages - ホーム - IMDS Public Pages \(mdsystem.com\)](https://mdsystem.com)



ホームページの『はじめてご利用いただく方へ?』を選択します。

6. 主な切替準備

IMDSのシステム情報 > はじめてご利用頂く方へ

IMDSログイン

はじめてご利用頂く方へ

なぜ、IMDSを利用しなければならないのですか？

今日、自動車製造メーカー(OEM)に対して、自社製品の材料情報

『はじめてご利用頂く方へ』画面から『企業登録』を選択します。

IMDSは全て無料ですが、世界中のサプライチェーンに属する企業(全ての部品・材料メーカー)は、基本的なIMDSのシステムは、DX Technology (IEDS)が開発・力するデータが非常に多い企業向けに追加サービスを開発し、クラウドデスクの対応範囲を超えるご要望(企業間のデータシート)の提供が可能です。

詳細は、公式ホームページ>IMDS Advanced Solutionsをご覧ください。

何をしなければならないのでしょうか？

IMDSをご利用いただくためには、**企業登録**が必要です。その後、自分の企業情報を登録し、自分の企業情報にアクセスすることができます。

IMDSのシステム情報 > はじめてご利用頂く方へ > **企業登録**

企業登録

企業登録されているか知っていますか？

自社が既にIMDSへ登録済みかどうか不明な場合は、IMDSサービスセンターまでお問合せいただければ調査致します。

『企業登録』画面から『オンライン登録』を選択します。

専用のユーザーIDを持つことをお勧めしています。一方コンタクトパーソンは、送信したデータシートに関する質問に回答する役割があります。ユーザーIDを所有する必要はありません。

[オンライン登録\(IMDSトップページシステムアクセス > ログイン画面\)](#)
(左側のメニュー「企業を登録する」より登録いただけます。)

ログイン

ユーザーID

パスワード

使用言語 日本語

ログイン

- IDの確認
- 新しいパスワードの発行依頼

登録

- 企業を登録する
- 企業登録の手順について

『ログイン』画面から『企業登録する』を選択します。

『企業登録の手順について』が掲載されています。

MATERIAL DATA SYSTEM

Reporting and get to know helpful functions.

Have a look on our upcoming training courses!

[register now!](#)

imds professional environmental product compliance

Sustainability Conference

AIAG ADVANCING MOBILITY

OBER 15-16

REGISTER NOW!

ニュース

2024/09/26 Merger of Schaeffler Group and Vitesco Technologies

6. 主な切替準備

② IMDSの理解と操作方法の習得

IMDSユーザマニュアルなどを活用し、ルールや操作方法を習得します。

以下のURLからダウンロードできます。

リンク先：<https://public.mdsystem.com/ja/web/imds-public-pages/faq>

The screenshot shows the 'FAQ(よくあるご質問集)' page of the IMDS system. The page has a header with 'ヘルプ' and 'FAQ(よくあるご質問集)'. The main content area includes a sidebar with 'IMDSログイン' and 'FAQ(よくあるご質問集)'. The main content area has a title 'FAQ(よくあるご質問集)' and a description: 'ここではIMDSの仕様や利用方法等についての、よくあるご質問とその回答をカテゴリ毎に見つけることができます。カテゴリ/質問をクリックすることで、各質問に対する回答を表示させることができます。' Below this, there are three links: 'IMDSログイン', 'IMDSユーザマニュアル', and 'IMDSトレーニングガイド(日本語版)'. The 'IMDSユーザマニュアル' link is highlighted with a blue box and an arrow pointing to it from a text box. The 'IMDSトレーニングガイド(日本語版)' link is also highlighted with a blue box and an arrow pointing to it from a text box. There are also text boxes with arrows pointing to the 'FAQ(よくあるご質問集)' title and the 'IMDSユーザマニュアル' link.

ヘルプ > FAQ(よくあるご質問集)

IMDSログイン

FAQ(よくあるご質問集)

最新のIMDSユーザマニュアルはこちらからダウンロードできます。
[IMDSユーザマニュアル](#)

『FAQ(よくあるご質問集)』が掲載されています。

選択すると『IMDSユーザマニュアル』が表示されます。

選択すると『IMDSトレーニングガイド』が表示されます。

IMDSトレーニングガイド(日本語版)
[IMDSトレーニングガイド\(リリース13.2\)](#)
(概要編・演習編・カンパニーアドミニストレータ編)

- ・ FAQ(よくあるご質問集) : IMDSの仕様や利用方法など、よくあるご質問とその回答を掲載
- ・ IMDSユーザマニュアル : IMDSの基本操作など、利用方法を説明するためのガイド
- ・ IMDSトレーニングガイド : IMDSの基本操作など、具体的な利用方法を学ぶためのガイド

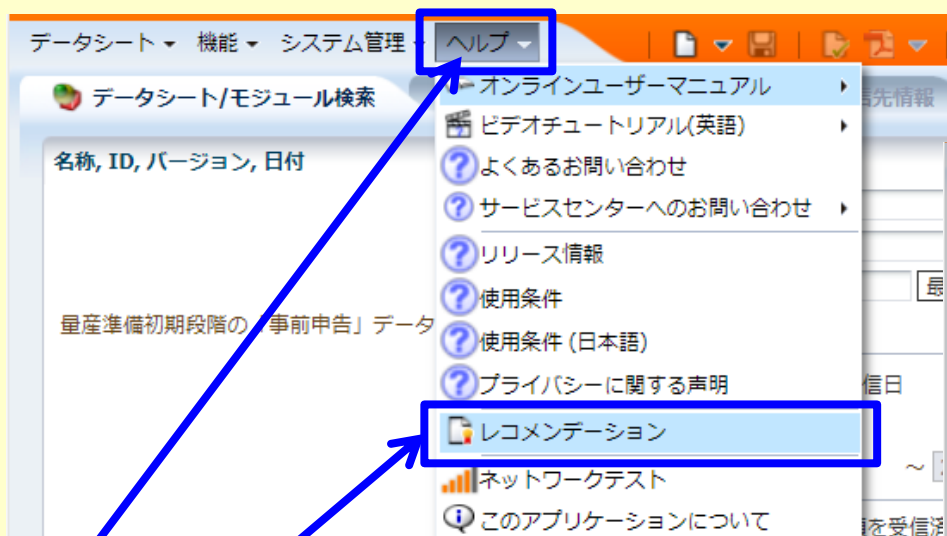
6. 主な切替準備

② IMDSの理解と操作方法の習得（つづき）

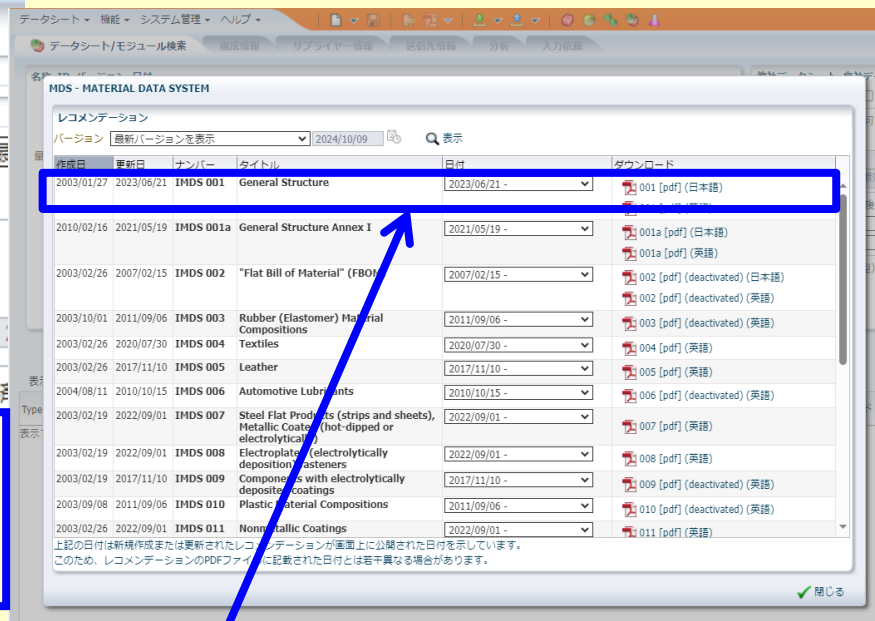
IMDSには、入力ルールやガイドラインが記載された『**レコメンデーション**』があります。

＊データ入力の際、レコメンデーションの全てに準拠していることが推奨されています。

IMDSへログイン後の画面よりダウンロードできます。



メニューバーの『ヘルプ』のプルダウンメニューから『レコメンデーション』を選択します。



『』をクリックするとダウンロードできます。（例）IMDS 001

6. 主な切替準備

Step2

参考

社内システムでIMDSデータを管理する場合、システムの準備期間が必要です。

③ 社内ルールの見直し

- 自動車部品に対して、“JAPIAシート”の記述があるドキュメント類を“**IMDS**”に変更します。

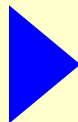
自動車部品と自動車部品以外を区別した表現としてください。

例：社内基準



JAPIAシート

JAPIAシート



自動車部品以外はJAPIAシート

自動車部品に関してはIMDS

「JAPIAシートで仕入先に調査する。」

「自動車部品に関してはIMDSで仕入先に調査する。」

- 社内関係部署への周知

社内ルールの見直しによる、社内関係者（営業・調達・設計部門など）への説明（調査方法やデータ管理、運用など）

自動車部品に対し、IMDSで調査する社内体制を整備します。

6. 主な切替準備

④ 仕入先への展開準備

- ・ 公式の資料 (グリーン調達ガイドラインなど) の内容を見直します。
- ・ 入力事例を作成します。

例：仕入先に向けた各社固有のIMDS作成マニュアル

各社固有のルール：品番体系、ID/バージョン、セミコンポーネント、支給品、他

仕入先様向けマニュアル

仕入先様向け IMDS作成マニュアル
(Ver.2.50)

報告時の入力方法

タイプ=Component)の場合

入力内容
調査依頼メールのCustomer Descriptionの内容を入力
調査依頼メールのCustomer Part Noの内容を入力 (10桁半角数字 /ハイフン無し)

調査依頼メールの例 (部品データの場合)

```

denso.co.jp> → 弊社の依頼者
SUPPLIER.co.jp → 貴社の代表コンタクトパーソン様宛
4567890 Name: COMPUTER ASSY

DENSO Corporation[206651] → 送信先組織ID
Component → データタイプ
2020/04/30 → 納期
1234567890 → 部品番号
Action: COMPUTER ASSY → 名称
  
```

例>

```

企業 DENSO Corporation [133]
組織 DENSO CORPORATION [206651]
優先ステータス 編集モード
プライヤーコード
名称 COMPUTER ASSY
  
```

データ作成上の注意事項

事例)

アにおいて、IMDSレコメンデーションを遵守できていない例が見受けらるまで弊社に提出頂いたデータのよくある間違いを記載します。

リケーションID
ションIDは、使用しないで下さい。

ID	内容 (日本語参考訳)	EU ELV指令
(E) 8	電子回路基板用及びその他の電気部品用のはんだにIMDSで新規使用禁止	(E) 8
(E) 10	鉛を含むガラスまたはセラミック母材の電気部品、IMDSで新規使用禁止	(E) 10
(E) 8(f)	ただし、電球のガラス及び点火プラグのガラス軸を除く。コンプライアントピン：コネクタシステム中の鉛にIMDSで新規使用禁止	(E) 8(f)
-	その他の用途 (使用禁止の可能性有り)	-

15(a) 15(b)

ディスチエーションランプ及びLED照明 詳細説明

その他の用途 (使用禁止の可能性有り)

D "44", "45", "46", "47"の使用

wt%以下(カドミウムは0.01wt%以下)の場合は、データ入力する必要に含めることができます。データ入力する場合は、アプリケーションを使用して下さい。

て入力して下さい。

のつき銅板では、

3 材料に分けてデータ入力して下さい。

部品 SPHC (母材金属)

6. 主な切替準備

④ 仕入先への展開準備 (つづき)

- ・ 仕入先への説明資料作成

【参考】 アジェンダ (例)

1. 背景
2. スケジュールと依頼方法
 - (1) 部品の場合
 - (2) 材料・副資材の場合
3. セミコンポーネントデータの依頼方法の詳細
4. 報告方法
 - (1) 報告時の入力方法
 - (2) データ作成上の注意事項
5. その他のお願い・連絡事項
6. 問合せ先

6. 主な切替準備

Step3

参考

社内システムでIMDSデータを管理する場合、システムの準備期間が必要です。

⑤ 仕入先への周知活動

- ・ 周知内容：物質調査ツールの変更点、切替スケジュール、IMDSの準備など

【注】

- ✓ 自動車部品に対し、切替対象とすることを明確に示してください。
- ✓ 切替期間（猶予）を設けてください。
自社の都合だけでなく、仕入先に対しても考慮してください。

- ・ 周知方法：レターの発送、説明会の開催、ホームページへの掲載など

【例】

- ✓ JAPIAから発送したレターや本説明の資料を活用し、仕入先説明会を開催し周知する。
- ✓ 自社のグリーン調達ガイドラインなどで周知する。
(仕入先配布やホームページ更新など)

6. 主な切替準備

2) IMDSのメリット (JAPIAシートと比較して)

(1) MDS (部品、材料) には、ID/Ver が付与されます。

- ・ 作成時に、企業 (データオーナー) ・ 作成日時が記録されます。

送信時・受信時・承認/否認時に日時、承認ステータス、送信元／送信先企業などが記録されます。

⇒ トレーサビリティが確保されています。

- ・ 複数の親部品にモジュール (サブアッセンブリ) として組み込まれている場合、修正は1度ですみます。(修正後のMDSは、親との関係をつなぎ直して使用)

⇒ 過去データの更新 (GADSL更新時など) が効率的になります。

- ・ 同一のID/Verは、送信元／送信先企業がそれぞれのIMDS画面で同一のデータを参照可能

⇒ 修正依頼などの会話が円滑にできます。

【注】

顧客のリジェクトがあるとサプライチェーンに差し戻すため、時間に余裕をもって調査を行ってください。

6. 主な切替準備

(2) 「ケミストリーマネージャーの機能」があります。

顧客から直接、材料データ作成者へ匿名で規制情報の要求ができます。

材料データ作成者が回答することで、サプライチェーン全体で参照できます。

⇒ 規制情報（欧州で生産有無、欧州に輸出有無など）の迅速な更新が可能です

(3) IMDSに過去データがすべて蓄積されます。

過去データ全体に対し特定物質含有有無を調べることができます。

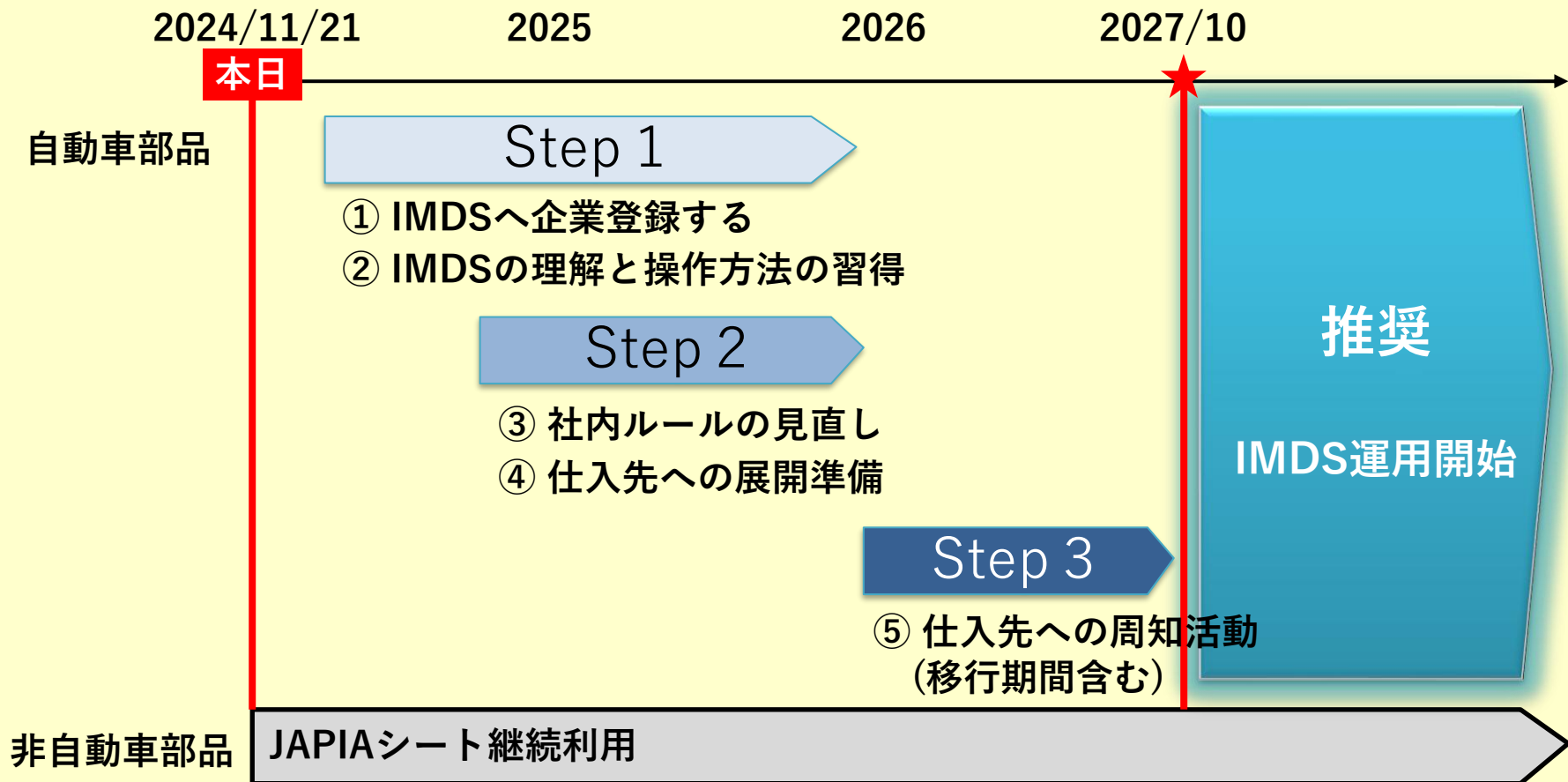
（「WhereUsed分析」機能を使用）

⇒ 網羅的な調査が効率的になり、対象データの発見が容易になります。

6. 主な切替準備

3) 切替スケジュール (例)

各社の状況に合わせて2027年10月に向け切替準備を進めてください。
※自社の都合だけでなく、仕入先・顧客に対しても考慮してください。



2027年10月を待たずに切替可能であれば早めの切替をお勧めします。

7. 注意事項

JAPIAシートからIMDSへの切替に関する注意事項

- 一斉再調査の禁止（サプライチェーンの負担増防止）

過去データのIMDS による再提出を要求しないようにしてください。
必要なものから優先順位をつけ、BtoB で相談して対応お願いします。

- 複数の調査ツールでの要求をしない

サプライチェーンに過度の負担を掛けないように、原則、IMDSとJAPIAシートの両方で調査しないでください。

- IMDSサービスセンターに相談しない

切り替えに関することをIMDSサービスセンターに相談しないでください。

8. 自動車部品サプライチェーン以外の対応

1) JAPIAシート利用の考え方

- ・ 今後も自動車部品サプライチェーン以外での物質調査ツールとしてJAPIAシートを継続利用できます。

サプライチェーン	自動車部品		自動車部品以外
顧客 (OEM)	IMDS		JAPIAシート
自社	自動車専用	共通	自動車以外専用
	IMDS回答が必要な サプライチェーン IMDSを推奨 (2027年以降)		JAPIAシート回答だけの サプライチェーン JAPIAシートを 継続利用できる
1次仕入先			
2次仕入先以降			

【自動車部品以外とは】

建設機械・産業車両・農業機械の業界のJAPIAシート参画企業※1と
そのサプライチェーン上の各サプライヤ内

※1 参画企業はその全事業及び子会社で利用可能であり、それらのサプライチェーンも含まれる

8. 自動車部品サプライチェーン以外の対応

2) JAPIAシート改訂の考え方

- ・ 2027年10月以降は、IMDSに関わる更新は行いません。
⇒ IMDSとの互換性が無くなります。

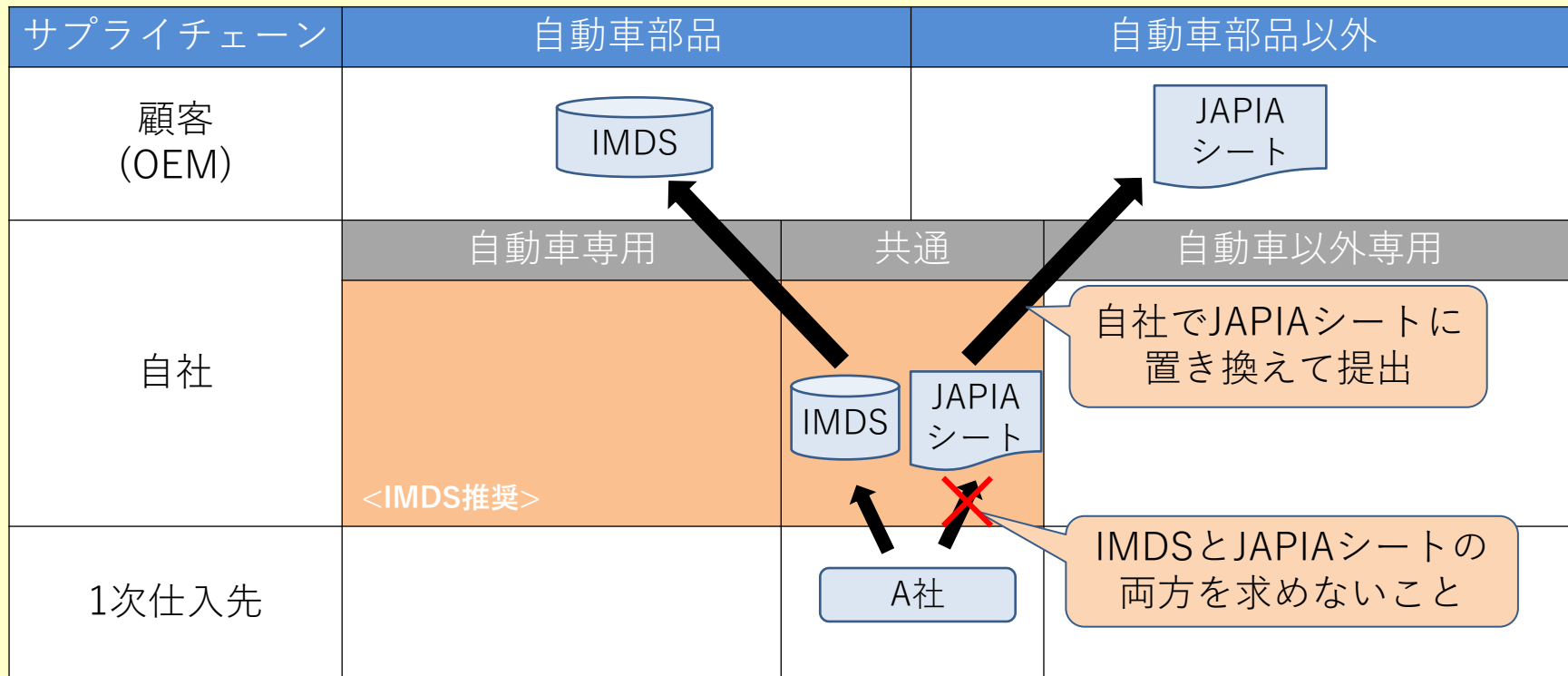
更新		現在	2027年10月以降
機能変更	ツール互換性	Windows/MS-Office バージョンアップ対応	←(継続)
	化学物質規制	機能更新 (リサイクル材入力など IMDS追従)	自動車部品以外の 利用範囲で必要な規制
外部リスト	材料情報	JIS改訂等 IMDS互換性維持	JIS改訂
	物質情報	GADSL/SVHC/化審法改訂 ユーザ要望収載	←(継続)
	その他 (AC他)	IMDS互換性更新	—

8. 自動車部品サプライチェーン以外の対応

3) JAPIAシート継続利用の注意点

(1) 自動車専用、自動車以外専用が相当数ある場合

→ 共通部品に対してIMDS、JAPIAシートの両方を求めないでください。

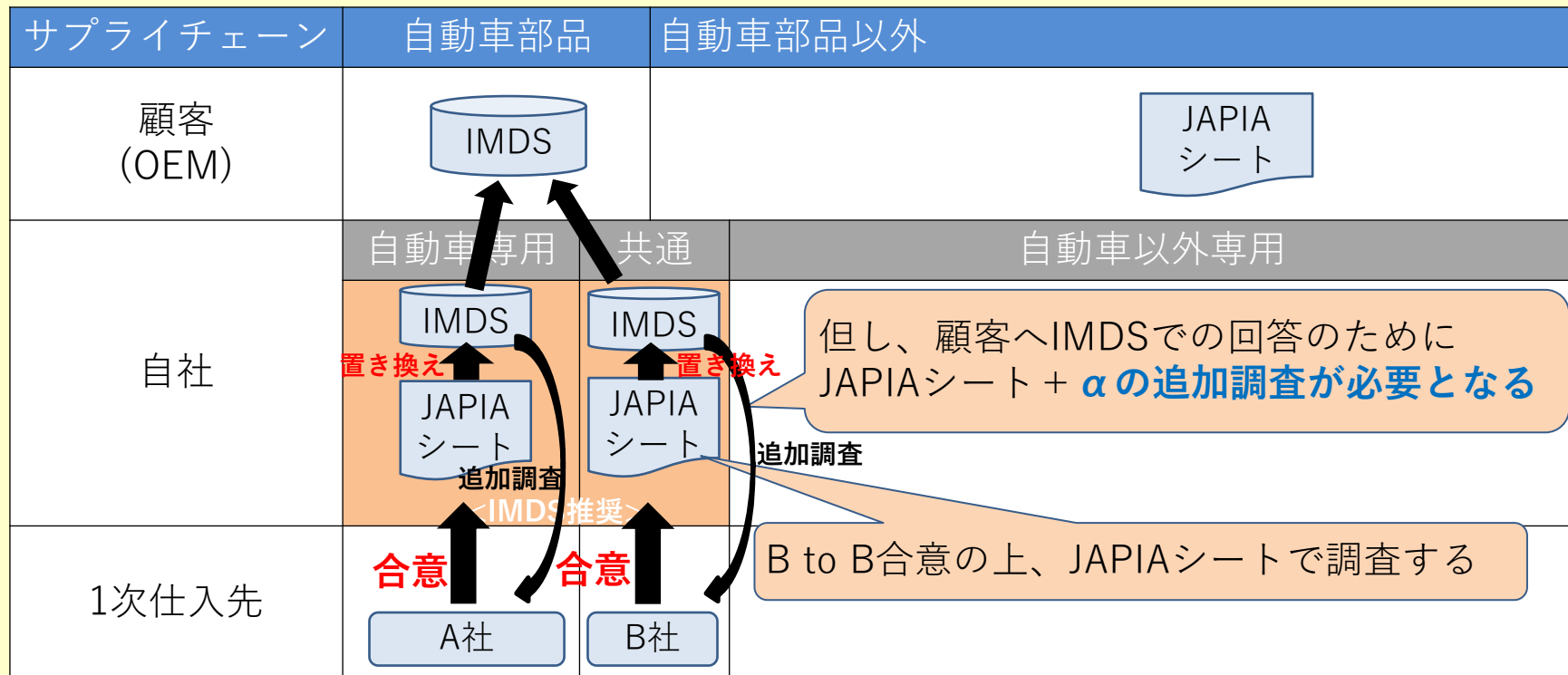


※ 但し、自社内で自動車と自動車部品以外を異なる事業部/部門で調査を行っていて、IMDS、JAPIAシートの両方を求めることが必要な場合、B to Bで合意した上で行うこと

8. 自動車部品サプライチェーン以外の対応

(2) 自動車専用/共通が、僅かな場合

→ 自動車専用/共通をJAPIAシートで調査を行うことは B to B で合意してください。



JAPIAシートで調査を行うことは、IMDSへの置き換え、追加調査など業務が煩雑になるため、IMDSでの調査を推奨します。

9. Q & A集の紹介

Q&A集は、別途配布いたします。

10. 質疑応答

質問、相談がある方は挙手ボタンを押してください。

順番に指名します。

11. お問い合わせ

後日、質問や相談がある方は、JAPIAホームページの
下記リンク先にお問い合わせください。

リンク先：https://www.japia.or.jp/contact_gijyutsu/

0. 独禁法の確認

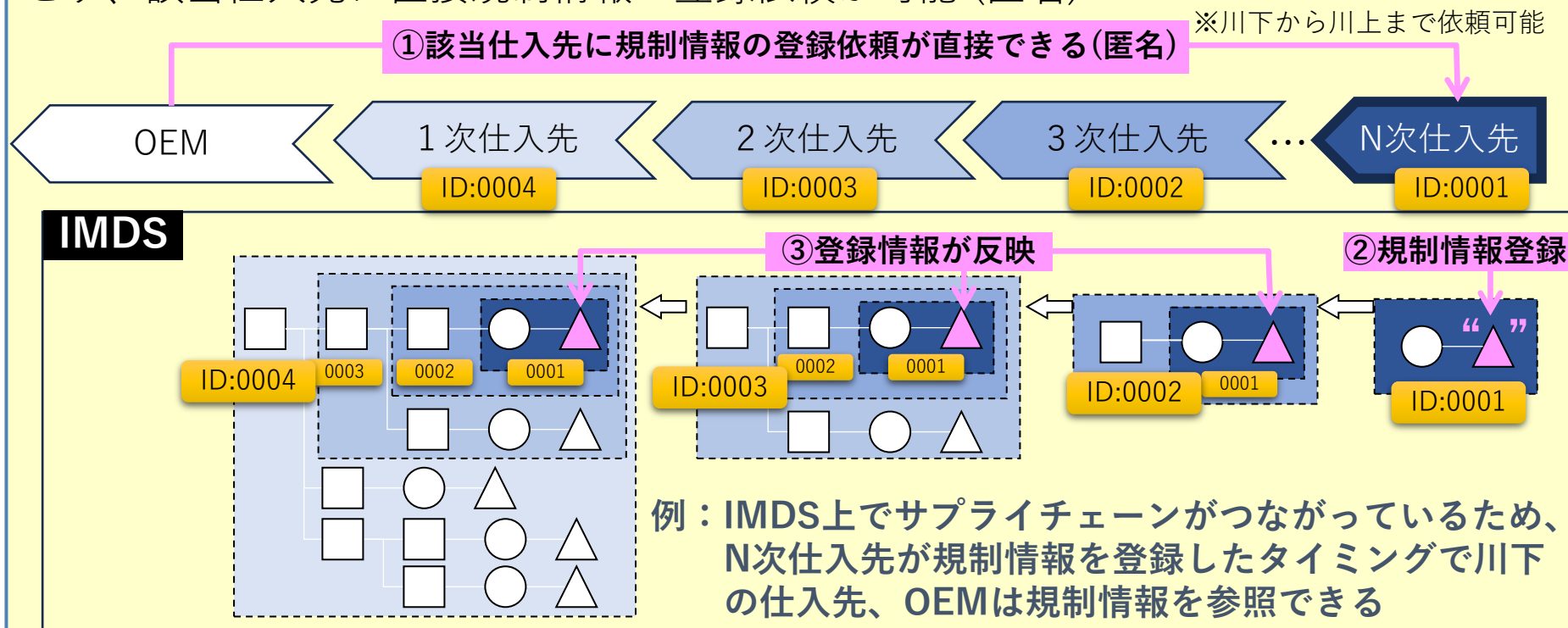
本会議では独占禁止法(競争法)の主旨にのっとり、
各社の公正な企業競争力の維持を妨げる内容
(主に①価格協定、②顧客分担協定、③会員資格の制約、
④適切な技術的正当性のない標準化及び認証等)に
関して討議しないことを出席者全員で確認

以上

補足資料

【補足資料】ケミストリーマネジャー

規制情報をサプライチェーン内でよりはやく伝達する仕組み。既存のプロセスを使用せず、該当仕入先に直接規制情報の登録依頼が可能（匿名）



☞ JAPIAシートでは対応できない

自社の直接取引のある企業のみつながっているため、一つずつサプライチェーンを辿って情報を入手しなくてはならない。（工数と時間がかかる）

例：OEMが依頼した場合

①OEM → ②1次仕入先 → ③2次仕入先 → ④3次仕入先 → ⑤N次仕入先 【規制情報作成】
⑨OEM ← ⑧1次仕入先 ← ⑦2次仕入先 ← ⑥3次仕入先 ← ※折り返し

